

平成28年度予算 4つの重点方針の 主な事業内容

市は、「住みごこち一番・可児」の実現に向け、昨年度に引き続き4つの重点方針に沿って事業を進めます。今年度の主な事業を紹介します。

重点方針3 地域・経済の元気づくり (43億6,331万円)

観光交流人口の拡大による活気に満ちた地域づくり

- ◆戦国城跡巡り事業（平成27年度補正予算）
国史跡美濃金山城跡などの城跡を観光や地域内・地域間交流の資源として活用し、活動人口および交流人口の増加を図ります。

働く場の創出に繋がる活力ある地域経済づくり

- ◆企業誘致対策経費（3億540万円）
市内に事業所を新設する企業を呼び込み、地域経済の活性化と雇用創出を図ります。

ふるさとへの誇りと愛着を高める元気な地域社会づくり

- ◆かに暮らし情報発信事業（平成27年度補正予算）
本市の暮らしやすさを分かりやすく発信することで、定住・移住を促進します。

- ◆美濃桃山陶の聖地整備・PR事業（7,510万円）
国宝志野茶碗 銘卯花塙を生み出した久々利大萱・牟田洞の地を、「美濃桃山陶の聖地」として市内外に広くPRします。



旧荒川豊蔵邸



美濃桃山陶の聖地PRイベント

重点方針4 まちの安全づくり (54億2,442万円)

災害に強いまちづくり

- ◆雨水対策事業【公共下水道事業特別会計】（8,790万円）
集中豪雨による浸水被害から市民の生命財産を守るため、雨水排水計画に基づき、排水路整備を進めます。

安全で暮らしやすいまちづくり

- ◆道路改良事業（1億6,205万円）
道路の整備や歩行者空間の確保により、安全で円滑な道路交通網を形成します。市街地の既設道路を再整備し、自動車と歩行者が共存する道づくりを進めます。

市民生活の安心づくり

- ◆地域医療支援事業（医療機器充実補助）（5,870万円）
健診などの予防活動から医療・介護まで一体的に取り組み、高度な医療サービスを提供する設備投資に対して助成します。



整備後の道路

重点方針1 高齢者の安気づくり (72億9,330万円)

健康・生きがいづくり（自助）

- ◆健康支援事業【介護保険特別会計】（1,700万円）
K体操やゆっくり継続するポレポレ運動教室などを通して、地域における介護予防の普及啓発を行います。

支え合いの地域づくり（共助）

- ◆地域福祉推進事業（5,730万円）
地域福祉計画（第2期）の進捗管理を行うとともに、地域福祉の担い手となる団体の活動を支援します。

適切な医療・福祉の体制づくり（公助）

- ◆在宅福祉事業（1,354万円）
高齢者の在宅生活の支援として、緊急通報システムの設置、高齢者の緊急援護などを行います。



ポレポレ運動教室の様子

重点方針2 子育て世代の安心づくり (52億7,458万円)

安心して子育てできる環境づくり

- ◆駅前子育て等空間創出事業（13億6,711万円）
可児駅前に、子育て支援を総合的に推進する機能を中核として、大人の健康づくりや市民の交流によるにぎわいづくりに資する機能を兼ね備えた、市の玄関口にふさわしいシンボリックな空間を創出します。
- ◆私立保育園等保育促進事業（11億8,189万円）
市有地を活用した民間保育園の整備と、地域型保育園の整備を図ります。

日本一子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす義務教育のまちづくり

- ◆子どものいじめ防止事業（921万円）
いじめ防止専門委員会が小・中学生や高校生のいじめの相談・通報を受け、いじめの防止と解決を図るなど、安心して生活し学べる環境をつくれます。

ふるさとを愛し、社会に進んで貢献できる人を育むまちづくり

- ◆外国語・コミュニケーション教育推進事業（2,365万円）
国際化に対応でき、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童生徒を育成します。特例校で進めてきた英語コミュニケーションの取り組みを全小中学校に広げます。
- ◆ふるさとを誇りに思う教育事業（150万円）
地域が誇る美濃桃山陶について茶道体験などを通じて学び、児童生徒が地域を愛し、大人になっても胸を張ってふるさと「可児」を誇れる心を養います。



(仮)可児駅前「子育て・健康・にぎわい空間」施設完成予想図



コミュニケーション能力向上のためのワークショップ

「住みごころ一番・可児」の実現に向けて

一般会計

314億1,000万円

市民1人当たりの歳出予算額

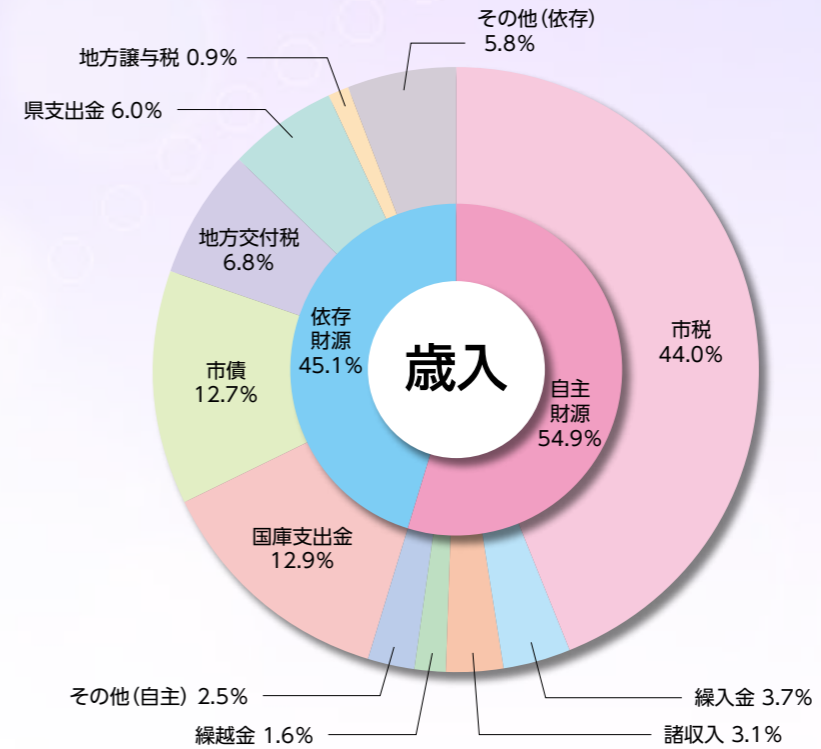
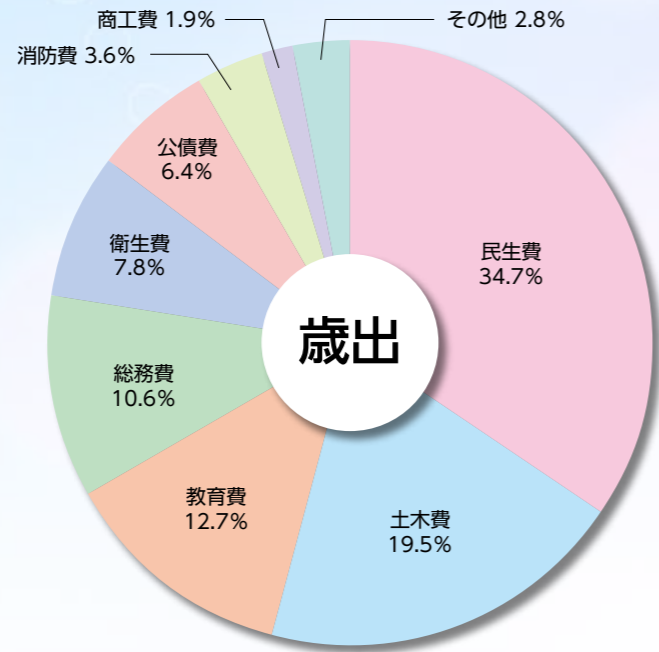
支出	
民生費	10万7,649円
土木費	6万575円
教育費	3万9,567円
総務費	3万2,756円
その他 (衛生費、公債費など)	6万9,933円
合計	31万480円

※平成28年3月1日人口で計算(10万1,166人)

市民1人当たりの市税予算額

市税収入	
市民税	5万9,439円
固定資産税	5万7,641円
都市計画税	1万987円
市たばこ税	6,346円
軽自動車税	2,095円
合計	13万6,508円

※平成28年3月1日人口で計算(10万1,166人)



区分	28年度	27年度	増減(%)
民生費	108億9,041万円	98億4,990万円	10.6
土木費	61億2,817万円	44億8,280万円	36.7
教育費	40億281万円	43億786万円	△7.1
総務費	33億1,384万円	30億175万円	10.4
衛生費	24億4,557万円	24億4,019万円	0.2
公債費	20億2,493万円	20億502万円	1.0
消防費	11億2,331万円	10億8,028万円	4.0
商工費	6億700万円	5億4,360万円	11.7
その他	8億7,396万円	8億8,860万円	△1.6
合計	314億1,000万円	286億円	9.8

民生費：子ども、高齢者、障がい者などの福祉に要する経費
 土木費：道路、公園、住宅、河川などの整備に要する経費
 教育費：学校、公民館、文化財などの教育に要する経費
 総務費：選挙や戸籍・徴税、市の財産管理などに要する経費
 衛生費：ごみ処理、リサイクル、保健衛生などに要する経費
 公債費：市債の返済に要する経費
 消防費：消防活動、地域防災組織の育成など災害対策に要する経費
 商工費：商工振興、観光に要する経費

特別会計

区分	28年度	27年度	増減(%)
国民健康保険事業	129億6,650万円	127億5,650万円	1.6
後期高齢者医療	10億4,300万円	9億4,500万円	10.4
介護保険	62億2,250万円	60億1,280万円	3.5
自家用工業用水道事業	1億5,850万円	1億6,100万円	△1.6
公共下水道事業	31億4,100万円	31億1,100万円	1.0
特定環境保全公共下水道事業	2億7,200万円	2億5,800万円	5.4
農業集落排水事業	1億7,000万円	1億5,800万円	7.6
可児駅東土地区画整理事業	2,770万円	970万円	185.6
財産区(5地区の計)	2,280万円	2,280万円	0.0
合計	240億2,400万円	234億3,480万円	2.5

企業会計

区分	28年度	27年度	増減(%)
水道事業	37億9,000万円	34億9,900万円	8.3

特別会計・企業会計

区分	28年度	27年度	増減(%)
市税	138億1,000万円	139億1,500万円	△0.8
繰入金	11億4,433万円	11億3,677万円	0.7
諸収入	9億8,298万円	9億2,801万円	5.9
繰越金	5億円	5億円	0.0
その他(自主)	7億9,973万円	7億5,374万円	6.1
小計	172億3,704万円	172億3,352万円	0.0
国庫支出金	40億6,091万円	35億5,762万円	14.1
市債	39億7,050万円	18億2,600万円	117.4
地方交付税	21億4,400万円	21億8,000万円	△1.7
県支出金	18億7,555万円	17億7,086万円	5.9
地方譲与税	2億7,800万円	2億8,000万円	△0.7
その他(依存)	18億4,400万円	17億5,200万円	5.3
小計	141億7,296万円	113億6,648万円	24.7
合計	314億1,000万円	286億円	9.8

自主財源：市税・使用料など市が自主的に収入する財源
 依存財源：国や県から配分される財源と借入金
 市税：市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税など
 市債：施設の建設や土木工事など、多額の費用を要するとき、また世代間の公平な負担を図るため、費用の一部を金融機関などから借り入れる資金
 地方譲与税：国税のうち、一定の基準により国から地方へ譲与するもの

問合先 財政課

本年度予算では、4つの重点方針により、若い世代が住みたいと感じる魅力あるまちづくりを進めます。歳入では、法人市民税の法人税割税率の引き下げなどにより市税の減収を見込んでいますが、道路などのインフラや、公共施設の整備を進めるため、市債は大きく増額しています。歳出では、障がい者自立支援費の増加や、保育園整備をはじめとした児童福祉費の増加など、民生費が増加傾向にあります。また、(仮)可児駅前子育て・健康にぎわい空間施設の建設や、市道56号線などの主要幹線道路の整備を進めるため、土木費が大きく増加しています。本市を取り巻く財政状況は依然として厳しい状況ですが、将来世代に過度な負担は残さず、現在・将来の市民福祉の向上のための着実な投資により、「住みごころ一番・可児」を目指します。